

令和4年度第2回狭山市社会福祉審議会会議録

開催日時 令和4年10月7日(金)
午後1時28分から午後2時27分まで

開催場所 市役所 603・604会議室

出席者 13名
朝賀委員、井村委員、大野委員、小野委員、諏訪委員、中澤委員
中野委員、成瀬委員、寶積委員、細井委員、堀委員、宮本委員
矢吹委員

欠席者 高橋委員、日比委員

事務局 9名
市長、鷹野福祉部長、昔農こども支援部長、栗原健康推進部長
吉崎福祉部次長(福祉政策課長兼務)、荒田こども支援部次長(こども支
援課長兼務)、五十嵐健康推進部次長(新型コロナウイルス感染症対策室
担当課長兼務)、阿部福祉政策課総務・政策担当主幹、堀越福祉政策課総
務・政策担当主査、

傍聴者 なし

- 1 委嘱状交付
- 2 市長あいさつ
- 3 委員自己紹介等
- 4 正副会長の選出 会長に宮本委員、副会長に諏訪副委員を選出
- 5 議事

(1) オミクロン株対応ワクチン接種について (当日配付資料1)
新型コロナウイルス感染症対策室担当課長から説明
〈質疑応答〉

委員 対象者数が125,000人となっていて、《参考》1. ワクチン接種の状況(9月13日現在)の対象者数:1~3回目は138,000人となっている。この差は何か。

所管課長 125,000人は、12歳以上の方で1回目と2回目の接種が完了している方の人数であり、138,000人は12歳以上の人口である。差は12歳以上の方で1回目と2回目の接種が完了していない方の数である。

委員 医療機関で働いている者の立場でお話をさせていただく。やはり高齢者はワクチン接種の予約をするのが難しい。病院を受診される患者さんが話していたのは、行政が予約をサポートしてくれて感謝しているということだったので、報告させていただく。

会長 行政のサポートもしっかりしていた。また、自治会など地域でサポートする仕組みが狭山市はできていると感じた。

5 その他 委員より活動団体の紹介があった。

6 閉 会

〈終了〉